

# 令和8年度当初予算のポイント

## I 基本的な考え方

### 財政健全化と未来への投資の両立を目指す

- ・本県の財政健全化に向けた取組を着実に推進
- ・「幸福度日本一の静岡県」の実現に向けた施策や国の「責任ある積極財政」に呼応した未来への投資を推進

## II 予算規模

- 令和8年度当初予算：**1兆4,141億円**（対前年度比+418億円）※過去最大の規模  
[歳出の状況]

- ・義務的経費：給与改定による人件費の増、社会保障関係費の増ほか（+319億円）
- ・税収関連法定経費：市町への税交付金の増（+155億円）
- ・投資的経費：食肉センター、防潮堤整備の進捗に伴う減ほか（△133億円）
- ・その他の経費：地域未来基金の造成、教育無償化による増ほか（+77億円）

### [歳入の状況]

- ・一般財源等：県税、普通交付税の増ほか（+810億円）

- 令和7年度2月補正（国補正分）：**582億円**（物価高騰対策、国土強靭化等）

※ R6.2国補正+R7当初：1兆4,289億円 → R7.2国補正等+R8当初：**1兆4,747億円** **+458億円**

## III ポイント

- 財政健全化の推進

### <将来に向けた財源の確保>

- ・財政調整用基金残高：50億円（編成方針時） → 180億円（+130億円）

※目標：500億円

### <資金手当債の発行抑制>

R8資金手当債活用額：70億円（編成方針時） → 50億円（△20億円）

[R7.2補正活用額：100億円（編成方針時） → 80億円（△20億円）]

※目標：令和10年度末までに発行ゼロ

### <歳入・歳出の見直し> 166億円

- ・歳出の見直し：△132億円（年次計画事業・補助事業の見直し、時間外勤務の縮減ほか）

- ・歳入の見直し：+ 34億円（ネーミングライツ導入、ふるさと納税等の更なる確保ほか）

※財源不足額：640億円（編成方針時） → 285億円（△355億円）

- 未来への投資の推進

- ・地域未来基金の造成 120億円（産業クラスター形成・地場産業付加価値向上）

- ・県立高校のトイレ洋式化・乾式化、空調整備等 60億円

- ・前年度を上回る公共事業への投資（災害に強い道路整備や気候変動を踏まえた河川改修等）

R7：859億円 → R8：949億円（前年度2月国補正+当初）

## IV 幸福度日本一の静岡県の実現に向けた施策

### 幸福度日本一の実現に向けて、14か月予算を編成し、総合計画を推進

#### <主な施策>

未来を創る力	産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>地域未来基金を造成し、産業クラスターの形成や地場産業の付加価値を向上</u></li> <li>・事業承継から新たな事業展開に挑戦する<u>第二創業を促進</u></li> <li>・中小企業等の稼ぐ力を総合的に強化し、<u>賃上げ継続と成長を後押し</u></li> <li>・法改正に伴う農林水産分野の新たなビジネスモデルを創出</li> </ul>
	環境・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>環境ビジネスの普及に向けた環境系スタートアップと企業とのマッチング</u></li> <li>・中小企業等の<u>脱炭素経営への転換を支援</u></li> </ul>
	観光・交流・インフラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊、観光施設の<u>インバウンド向け施設改修等を支援</u></li> <li>・伊豆地域の<u>二地域居住の推進</u>に向けた実証事業</li> <li>・<u>地域交通の役割分担最適化</u>に向けて、ライドシェア等の導入を支援</li> </ul>
豊かな暮らし	こども・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立高校の<u>トイレ洋式化・乾式化や空調整備等を推進</u></li> <li>・<u>不登校のこどもや保護者を支援する体制の整備</u></li> <li>・高等学校授業料や公立小学校給食費の負担軽減（<u>教育無償化</u>）</li> <li>・少子化に適応した子育て環境を整備し、<u>社会全体で応援する仕組</u>を構築</li> </ul>
	健康福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>重点医師偏在対策支援区域内の医師確保・医療機関支援</u></li> <li>・<u>物価高騰により負担が増大する医療機関や福祉施設等を支援</u></li> <li>・地域における<u>医療機能の最適配置と持続可能な医療提供体制</u>を構築</li> </ul>
	暮らし・文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の文化資源を活用した<u>文化体験機会の創出</u>や<u>サブスクの展開</u></li> <li>・年齢・性別・障害の有無に関わらず楽しめる<u>eスポーツを普及拡大</u></li> <li>・<u>インターナルチラル社会の実現</u>に向けた多文化共生施策の展開</li> <li>・<u>ハラスメント防止の機運醸成</u>に向け、事業者等への啓発・支援を実施</li> </ul>
県民の安心（防災・安全）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>防災・減災・国土強靭化の推進</u>に向けたインフラ整備</li> <li>・<u>地震・津波対策等減災交付金を拡充し、市町の取組を支援</u></li> <li>・第4期県耐震改修促進計画に基づく<u>木造住宅の耐震化・減災化を推進</u></li> <li>・災害時情報収集等の迅速化のため、<u>孤立予想集落台帳をシステム化</u></li> </ul>
行政経営		<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>AIやクラウドサービスを最大限活用できるようネットワーク環境を整備</u></li> </ul>

## V 今後の財政運営

- ・中期財政計画工程表の公表（R10に資金手当債の発行ゼロ、県債残高300億円削減）
- ・静岡県定員適正化計画の公表（計画期間R8～R22）